

## 8月の新着本

### 凍りのくじら 辻村深月

一人でいると息が詰まるし、みんなでいても、息が詰まる。  
スコシ・フザイな高校生の理帆子。彼女が会う、ひと夏の奇跡とは。  
物語の原点は「藤子・F・不二雄」作品に流れる哲学と優しさのすべて！

### いなくなくならなくならないで 向坂くじら

大型新人、鮮烈なデビュー作！  
愛おしいのに疎ましい。かけがえのない「他人」のあの子。  
死んだはずの親友が4年ぶりに現れて、もつれ始める友情・・・

### 海賊がつくった日本史 山田順子

教科書には載らない、日本史の裏に潜む海のアウトローたちの系譜。  
海の民、海族から海賊へ、そして水軍に！  
白村江の戦い、源平合戦、元寇、応仁の乱、関ヶ原の戦い・・・  
日本史の重大事件にはすべて海賊の活躍があった！！

### バリ山行 松永 K 三蔵 芥川賞受賞作品

会社も人生も山あり谷あり、バリの達人と危険な道行き。  
圧倒的な生の実感を求め、山と人生とを重ねて瞑走する純文山岳小説。

### サンショウウオの四十九日 朝比奈秋

芥川賞受賞作品

今、最も注目される作家が、医師としての経験と想像力で人生の普遍を描く！世界が初めて出会う物語！！  
同じ身体を生きる姉妹、その驚きに満ちた普通の人生！

